



学校教育目標 『ふるさと伏見を愛し、未来を拓く生徒の育成』

- 〈育成を目指す資質・能力〉
- ①自らを律し、見通しを持って主体的に行動する力
 - ②自らを愛し、互いの個性を尊重し、協働していく力
 - ③課題解決に向け、自ら学び習得した知識・技能を活用する力

1. 目指す生徒像

- ・自ら学び、考え、判断し、表現・行動できる生徒
- ・多様性を受け入れ、自ら律することのできる生徒
- ・地域・社会とつながる中で、自己実現を目指し、自分らしい生き方を探求できる生徒

『自ら学ぶ力』と『自ら律する力』を高める

「学校教育の重点」より

2. 目指す教職員像

- ・職責を自覚し、常に自己研鑽に務め、教育の質の向上を目指す教職員
- ・豊かな愛情を持ち、一人一人を大切にし、生徒の自己実現のために寄り添うことができる教職員

3. 目指す学校像

- ・誰もが安全で安心して学ぶことができる学校
- ・「このクラスでよかった」「伏見中でよかった」と生徒・保護者・教職員が信頼と誇りを持てる学校
- ・地域・社会と継続して連携・協働できる学校

【学校経営方針】

1. 子どもの命を守りきる。
2. 一人一人の教育を受ける権利を保障し、多様な子どもを誰一人取り残さない教育を進める。
3. 育成を目指す資質・能力を明らかにし、カリキュラム・マネジメントの視点を持って実践を進め、学校教育目標の達成を図る。
4. 「困り」を抱える子ども一人一人に対する支援を行い、公教育の使命を果たす。
5. 校内研究のテーマを通して授業改善を図り、主体的・対話的で深い学びを重視した授業を実践し、学びの質を高める。
6. 総合的な学習の時間やすべての教科・領域において、キャリア教育を柱とした教育活動を推進し、進路保障に努める。
7. 9年間を見通した学習指導・生徒指導など校種間連携・接続を推進し、小中一貫教育目標の達成を目指す。
8. 教職員が心身ともに健康に働くことができる環境を整え、教職員にとって「働きやすさ」と「働きがい」の両立を目指す。